

魅力発見ラボ

活動レポート
2025.夏



友達が
たくさん増えた!

わからない勉強を先生が
わかりやすく教えてくれる

一人一人が
輝ける!

授業や部活、行事で皆で
盛り上がるのが楽しい!

ローイング部が
たのしい!

自然豊かで
いいにおいがする!

先輩後輩関係なく仲良く
できるところが好き!

探究活動が
充実してる!

西和賀高校って、 おもしろい!

今年の西和賀高校、なんと1年生が2クラスに増えました! 小さな学校ではちょっと珍しいこのニュースに、生徒たちも先生たちもワクワク。
今年も地域学習プログラム「魅力発見ラボ」が元気にスタートしています。3年前から始まったこの「魅力発見ラボ」は、高校生が地元・西和賀の魅力を見つけて、アイデアをどんどんかたちにしていく取り組みです。
今年、西和賀名物「ビスケットの天ぷら」の商品化に挑戦したり、おばあちゃんのために使いやすい家具をデザインしたり、西和賀のPRアニメを制作したり……。地域の人たちと協力しながら、「こんなことできたら楽しいかも!」を本気で実現しています。
少しずつ、でも確実に広がっている高校生の力。今年も、見どころたっぷりの活動がそろいました。ぜひご覧くださいー!

ユキノチカラ& 「魅力発見ラボ」って?

西和賀町は岩手県と秋田県の県境にある、自然豊かな町。東北地方屈指の豪雪地帯でもあり、冬には2メートル近くの雪が積もります。住民にとっては冬の暮らしを阻む雪ですが、この雪があるからこそ豊富な雪解け水や、特産品の西わらびをはじめとした山菜、きのこ、牛乳などの美味しい食材が育まれます。また、ウインタースポーツや西和賀の冬の風物詩「雪あかり」もたくさんの雪があるからこそ楽しめるのです。

この「雪」を西和賀の資源と捉え、町の力に変えていくプロジェクトが「ユキノチカラ」です。2015年に町内事業者と岩手県内のデザイナー、地域内外の機関との協働により地域ブランド「ユキノチカラ」を立ち上げ、地域資源を活かした商品づくりから販売促進PR活動など、地域一丸となって西和賀町の魅力発信と産業振興に取り組んできました。

これまでの取り組みで培ってきた地域資源発掘と磨き上げ、魅力発信、地域ネットワークを西和賀高校の授業でも活かそうと2022年から始まったプログラムが「魅力発見ラボ」です。



PR動画「西和賀探検隊」ができるまで



「カタクリンコ」の視点で紹介しています。案内役は、西和賀町のご当地キャラ

課題の発見(00) 自分の得意なイラストを使って、西和賀のPRができないか？

校外学習で西和賀の素敵な景色や場所、ものごとを発見

写真を織り交ぜたアニメーション動画を作成

完成!

動画も見てね



「ちゃん」とその仲間たち。可愛くアレンジしたキャラと写真を組み合わせ、楽しく町をめぐると映像が完成しました。「同世代や若い人にも西和賀の良さを知ってもらいたい」という思いから、キュートな音楽も取り入



にもアドバイザーをいただきました。

美術部で活躍する生徒が作ったのは、西和賀の魅力をぎゅっと詰め込んだアニメーション動画！校外学習で訪れた景勝地やクラフト作家さんの工房など、おすすめスポットを、自分たちの視点で紹介しています。案内役は、西和賀町のご当地キャラ「カタクリンコ」

Project.3

西和賀の素敵な場所を紹介したい！オリジナルキャラクターを使ったアニメーション動画の制作

現在進行中! ビスケットの天ぷら商品化の道のり

課題の発見(00) ビスケットの天ぷらをおみやげにしたいけど、日持ちしない!

県の専門機関に相談

自分たちで試作を作り、町内の冷凍機で実験

おいしくできた! よりおいしく食べられる温め方を研究

デザイナーとパッケージの相談

今年中に発売予定!

地元出身の2人の挑戦は、子どもたちから大好きなおやつ「ビスケットの天ぷら」のおいしさを、もっと多くの人に届けられるおみやげにしたい!という提案。校外学習で訪れた岩手県工業技術センターでは、研究員の方から「急速冷凍で準備中、

おいしさを保てるかも」とアドバイザーをもらい、町内の工場からCAS冷凍機をお借りして試作をスタート。最終プレゼンの授業では実際に試食も行き、自然解凍30分でおいしく食べられることを確認できました。商品化にあたって「ビスケットの天ぷら」を30年以上上作り続けてきた「味工房かたくり」さんが担当。今は販売に向けて準備中、



Project.1 西和賀の名物を全国に伝えたい! 「ビスケットの天ぷら」の商品化

おいしさを保てるかも」とアドバイザーをもらい、町内の工場からCAS冷凍機をお借りして試作をスタート。最終プレゼンの授業では実際に試食も行き、自然解凍30分でおいしく食べられることを確認できました。商品化にあたって「ビスケットの天ぷら」を30年以上上作り続けてきた「味工房かたくり」さんが担当。今は販売に向けて準備中、

パッケージデザインの打ち合わせも進行中です。目指すは、誰もが手に取りたくなる「売れるおみやげ」。ふるさと納税の返礼品にもなったらいいな!



REPORT! プロジェクト2025 進行中!



まだまだあるぞ! 魅力発見ラボ

今回ご紹介したプロジェクトのほかにも、いろいろなアイデアが生まれました!たとえば、地域の食材を使ったカフェメニュー...
や、ベジタリアン向けのレシピ、JR北上線をもっと使ってもらおうための企画、南部かしわを使ったご当地ラーメンの開発など、それぞれのグループが興味を持ったテーマに取り組みします!

木のツールができるまで

木の魅力を発見

課題の発見(00) 玄関の段差問題を「木」で解決できないか?

町内の家具作家とコラボへ

デザイン打ち合わせ

設計、試作、検証、見直しを繰り返す

完成!



西和賀町森林組合でのインタビューをきっかけに、木の魅力に目覚めた生徒が「おばあちゃんの



一苦労...。このちょっとした困りごとを、自分の好きな「木」で解決できないかと考えたのははじまりです。町内で活躍する家具作家「nokka」工藤博さんにコラボをお願いし、ステップの高さや形、素材、デザインを一緒に考えることに。試作と見直しを重ねて、ついに理想のツールが完成しました。座る・乗る・置くなど、自由に使える万能デザインで、セミオーダー家具として販売も視野に入れています。やさしさとアイデアが詰まった、世界にひとつの一脚です!



Project.2 クラフト作家とコラボ! おばあちゃんに贈る、木のツール

西和賀高校の特色



- 数学と英語は習熟度別クラスに分かれて学習
- マンツーマンの指導や体験型キャリア教育など、授業以外の学びが充実
- 部活動や地域貢献活動で個性を活かし、主体的・協働的な活動を実践

町による経済支援



- 町内バスの利用料無料
- 予備校講師による課外授業など無料（公営塾事業）
- 模擬試験料の補助、各種検定料の補助による資格取得支援
- 西和賀町外からの入学者への学生寮費用の補助
- 希望者に昼食のおかず提供
- 海外への短期留学補助

西和賀高校って

こんな学校！

校長先生インタビュー

岩手県立西和賀高等学校 高橋国博 校長

西和賀高校の生徒たちは、気持ちよい子たちが集まっており、仲が良い。これは小規模校だからこそ生まれる温かさだと思います。この学校では、やってみたいことにどんどん挑戦できる環境があり、そんな中で自分の才能をのびのびと開花させてほしいと願っています。

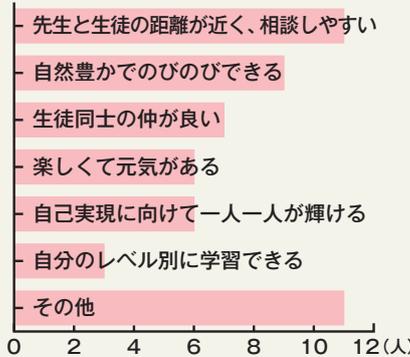
私も西和賀町出身です！



います。地域の方々もいつも生徒たちをあたたく見守り、応援してくれています。西和賀は雪が多く、昔から「結っこ」という助け合いの文化があります。生徒たちの間にも、そんな自然な協力の輪が広がっていくことを期待しています。「自主独立の道ゆかん」という校訓、そして校歌にある「愛と智慧とを磨くべし」という言葉も、とても素敵で、大切にしてほしい言葉です。高校生活を楽しみ、充実したものにしてほしいですね。

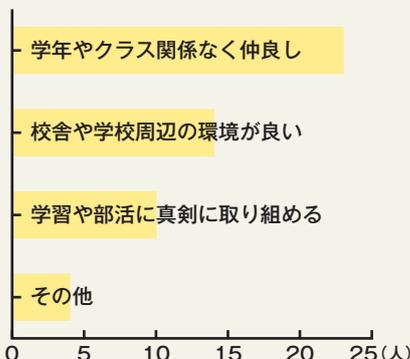
生徒たちにも聞きました！
西高アンケート

Q1 西和賀高校はどんな学校？



表紙に書いてある言葉たちは、西和賀高校2年生の皆さんへのアンケートの結果です。他にも色々な回答がありましたのでご紹介いたします。

Q2 西高生活の好きなところは？



生徒の皆さんの声

- ・毎日来るのが楽しい学校
- ・みんな仲良しなところ
- ・授業で不明な点も先生にすぐ聞けて良い学校
- ・やりたいことにたくさん挑戦することができ学校
- ・地域のひととのコミュニケーションが取れる

生徒の皆さんの声

- ・1日1笑いは絶対ある！
- ・先生方が生徒に寄り添い授業スタイルをとってくれる
- ・周辺が緑に囲まれていて、落ち着いた雰囲気がある
- ・図書室の本の種類が豊富
- ・校舎が綺麗で生活しやすい

Q3 西和賀のおすすめスポットを教えてください！



ユキノチカラ新聞
西和賀高校×ユキノチカラ
「魅力発見ラボ」
活動レポート 2025 夏編

[発行]
ユキノチカラプロジェクト協議会
岩手県立西和賀高校
西和賀町

[デザイン・編集]
木村敦子
関山紗輝

[撮影]
小田島学
(表紙およびP.4 校長先生)

[事務局]
ユキノチカラプロジェクト協議会
https://yukino-chikara.com

発行日 / 2025年8月